

上水高等学校 令和5年度（1年次用）教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科： 地理歴史 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1年次 A組～ F組

使用教科書：（ 帝国書院 明解 歴史総合 ）

教科 地理歴史 の目標： 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

【知識及び技能】 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用する。

【思考力、判断力、表現力等】 歴史的・地理的事象から課題を見出し、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 歴史的・地理的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、国際社会に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たし、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標： 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>・歴史の扉「歴史と私たち」</p> <p>【知識及び技能】 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象と日本や日本周辺の地域および世界の歴史との関連性について考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 科目全体の学習の見通しを立て、課題を追究させる。</p>	<p>・指導事項 諸資料を活用し、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることに気づく。</p> <p>・教材：教科書等 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象と日本や日本周辺の地域および世界の歴史との関連性について考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 科目全体の学習の見通しを立て、課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	3
<p>・「歴史の特質と資料」</p> <p>【知識及び技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現させる。</p>	<p>・指導事項 日本や世界のさまざまな地域の人々の歴史的な営みの痕跡や記録である遺物、文書、画像などの資料を活用し、資料に基づいて歴史が叙述されていることに気づく。</p> <p>・教材：教科書等 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現している。</p>	○	○		3
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>前期</p> <p>・近代化と私たち 「近代化への問い」</p> <p>【知識及び技能】 近代化に伴う生活や社会の変容について、諸資料から、情報を適切に読み取ったり、まとめたりさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 近代化に伴う生活や社会の変容について、学習の見通しを立て、課題を追究させる。</p>	<p>・指導事項 交通と貿易、産業と人口、権利意識と政治参加や国民の義務、学校教育、労働と家族、移民などに関する資料を活用し、近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを立てる。</p> <p>・教材：教科書等 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 近代化に伴う生活や社会の変容について、諸資料から、情報を適切に読み取ったり、まとめたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 近代化に伴う生活や社会の変容について、学習の見通しを立て、課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	3

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
<p>・「結び付く世界と日本の開国」</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>①18世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、18世紀のアジアの経済と社会を理解させる。</p> <p>②産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、工業化と世界市場の形成を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>②産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・近代化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、中学校までの学習も振り返りながら課題を追究させる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>①18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、18世紀のアジアの経済と社会を学ぶ。</p> <p>②産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、工業化と世界市場の形成を学ぶ。</p> <p>・教材：教科書等</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①18世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、18世紀のアジアの経済と社会を理解している。</p> <p>②産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、工業化と世界市場の形成を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>①18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>②産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・近代化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、中学校までの学習も振り返りながら課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	7
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>・国民国家と明治維新</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>①18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、立憲体制と国民国家の形成を理解させる。</p> <p>②列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>②帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・近代化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究させる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>①国民国家の形成の背景や影響などに着目して、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、立憲体制と国民国家の形成を理解する。</p> <p>②帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。</p> <p>・教材：教科書等</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>①18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、立憲体制と国民国家の形成を理解している。</p> <p>②列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。</p> <p>①国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>②帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・近代化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>・近代化と現代的な諸課題</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史について理解し、説明させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>近代化に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、主題について、現代的な諸課題に関連づけて、多面的・多角的に考察し、その結果を表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>「近代化と私たち」における自身の学習の経緯について、自身の関わりを踏まえて振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだす。</p>	<p>・指導事項</p> <p>自由・制限、平等・格差、開発・保全、統合・分化、対立・協調などの観点を基に主題を設定し、事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現することを通して、現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。</p> <p>・教材：教科書等</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史について理解し、説明している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>近代化に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、主題について、現代的な諸課題に関連づけて、多面的・多角的に考察し、その結果を表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>「近代化と私たち」における自身の学習の経緯について、自身の関わりを踏まえて振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。</p>	○	○	○	3
<p>・国際秩序の変化や大衆化と私たち「国際秩序の変化や大衆化への問い」</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について、諸資料から、情報を適切に読み取ったり、まとめさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について、学習の見通しを立て、課題を追究させる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料を活用し、国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現する。</p> <p>・教材：教科書等</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について、諸資料から、情報を適切に読み取ったり、まとめたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について、学習の見通しを立て、課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	3

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
<p>・「第一次世界大戦と大衆社会」</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>①第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解させる。</p> <p>②大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、大衆社会の形成と社会運動の広がり理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>②第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究させる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>①第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。</p> <p>②第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、大衆社会の形成と社会運動の広がり理解する。</p> <p>・教材</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・理解】</p> <p>①第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。</p> <p>②大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、大衆社会の形成と社会運動の広がり理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>①第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>②第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	8
定期考査			○	○		1
<p>・「経済危機と第二次世界大戦」</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>①世界恐慌、ファシズムの伸長、日本の対外政策などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、国際協調体制の動揺を理解させる。</p> <p>②第二次世界大戦の展開、国際連合と国際経済体制、冷戦のはじまりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>②第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究させる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>①経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、国際協調体制の動揺を理解する。</p> <p>②第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。</p> <p>・教材</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・理解】</p> <p>①世界恐慌、ファシズムの伸長、日本の対外政策などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、国際協調体制の動揺を理解している。</p> <p>②第二次世界大戦の展開、国際連合と国際経済体制、冷戦のはじまりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復などを基に、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>②第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連づけたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化の歴史に関わる諸事象について、見通しをもって学習に取り組もうとし、学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>・国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史について理解し、説明させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、主題について、現代的な諸課題に関連づけて、多面的・多角的に考察し、その結果を表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・「国際秩序の変化や大衆化と私たち」における自身の学習の経緯について、自身の関わりを踏まえて振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだす。</p>	<p>・指導事項</p> <p>自由・制限、平等・格差、開発・保全、統合・分化、対立・協調などの視点を基に主題を設定し、事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現することを通して、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解する。</p> <p>・教材：教科書等</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・理解】</p> <p>・現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史について理解し、説明している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、主題について、現代的な諸課題に関連づけて、多面的・多角的に考察し、その結果を表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・「国際秩序の変化や大衆化と私たち」における自身の学習の経緯について、自身の関わりを踏まえて振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。</p>	○	○	○	3
定期考査			○	○		1

